

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 横浜丸魚株式会社

コード番号 8045 URL <http://www.yokohama-maruu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩瀬 一雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 小島 雅裕

TEL 045-459-2921

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,825	△5.3	△40	—	74	13.0	62	△18.6
26年3月期第1四半期	13,537	△1.5	△47	—	66	73.3	76	114.7

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 539百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △205百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	8.79	—
26年3月期第1四半期	11.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	18,023	11,716	65.0
26年3月期	17,358	11,248	64.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 11,712百万円 26年3月期 11,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,500	△2.3	△40	—	65	18.8	45	△27.9	6.36
通期	57,000	0.2	120	—	310	14.9	240	△22.1	33.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	7,261,706 株	26年3月期	7,261,706 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	185,783 株	26年3月期	183,601 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	7,076,325 株	26年3月期1Q	6,600,888 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動があったものの、政府の経済対策による内需の下支え等に加え、雇用・所得環境にも改善の傾向がみられ、緩やかな回復基調となりましたが、原油価格の上昇や新興国の経済成長の鈍化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの中核事業である水産物卸売事業におきましては、卸売市場経由率の低下に伴う取扱数量の減少に加え、近年顕在化している魚離れの問題等もあり、依然厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、平成26年度から平成28年度まで3ヵ年の中期経営計画「MMプラン3rd Stage」を策定し、丸魚グループ全体の営業力の底上げ、販売力の強化を図り、神奈川エリアのネットワークを再構築するとともに地域のシェアアップを実現すべく、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,825百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ711百万円(△5.3%)の減収となりましたが、経費削減に努めた結果、営業損失は40百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ7百万円(前年同期 営業損失47百万円)の改善となり、また、経常利益は74百万円(前年同期比13.0%増)、四半期純利益は62百万円(前年同期比18.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (水産物卸売事業)

売上高は10,323百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ769百万円(△6.9%)の減収となりましたが、営業損失は22百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ26百万円(前年同期 営業損失48百万円)の改善となりました。

#### (水産物販売事業)

売上高は2,441百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ66百万円(2.8%)の増収となりましたが、営業損失は26百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ15百万円(前年同期 営業損失10百万円)の増加となりました。

#### (不動産等賃貸事業)

売上高は7百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ0百万円(△0.0%)の減収となりましたが、営業利益は7百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ0百万円(15.9%)の増益となりました。

#### (運送事業)

売上高は54百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ9百万円(△14.4%)の減収となり、営業利益も1百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ4百万円(△72.8%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、18,023百万円と前連結会計年度末に比べ665百万円増加しました。この主な要因は、投資有価証券の時価評価等による増加740百万円によるものであります。

負債は、6,307百万円と前連結会計年度末に比べ197百万円増加しました。この主な要因は、長期繰延税金負債の増加263百万円によるものであります。

純資産は、11,716百万円と前連結会計年度末に比べ467百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加477百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月19日に公表いたしました数値から変更はございません。なお、今回発表の1株当たり予想当期純利益の計算は、当第1四半期連結会計期間末の期中平均株式数によっております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,861	2,718
受取手形及び売掛金	3,942	3,833
有価証券	11	11
商品及び製品	1,049	1,216
その他	41	79
貸倒引当金	△483	△489
流動資産合計	7,423	7,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	987	977
土地	771	771
リース資産(純額)	59	70
建設仮勘定	12	12
その他(純額)	65	60
有形固定資産合計	1,895	1,891
無形固定資産		
ソフトウェア	133	119
その他	10	10
無形固定資産合計	144	130
投資その他の資産		
投資有価証券	7,802	8,543
長期貸付金	9	9
破産更生債権等	529	521
その他	68	66
貸倒引当金	△513	△507
投資その他の資産合計	7,896	8,633
固定資産合計	9,935	10,655
資産合計	17,358	18,023

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,775	2,669
未払法人税等	29	12
引当金	59	12
その他	278	384
流動負債合計	3,143	3,078
固定負債		
役員退職慰労引当金	150	—
退職給付に係る負債	691	686
資産除去債務	30	30
長期未払金	—	147
繰延税金負債	1,802	2,066
その他	292	298
固定負債合計	2,966	3,229
負債合計	6,110	6,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,541	1,541
資本剰余金	376	376
利益剰余金	6,241	6,233
自己株式	△102	△103
株主資本合計	8,058	8,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,186	3,664
その他の包括利益累計額合計	3,186	3,664
少数株主持分	3	3
純資産合計	11,248	11,716
負債純資産合計	17,358	18,023

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	13,537	12,825
売上原価	12,641	11,972
売上総利益	896	853
販売費及び一般管理費	944	894
営業損失(△)	△47	△40
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	98	106
その他	11	5
営業外収益合計	114	115
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	66	74
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	12	0
その他	1	—
特別利益合計	13	0
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	79	75
法人税、住民税及び事業税	6	13
法人税等調整額	0	△0
法人税等合計	6	13
少数株主損益調整前四半期純利益	73	61
少数株主損失(△)	△3	△0
四半期純利益	76	62

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	73	61
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△279	477
その他の包括利益合計	△279	477
四半期包括利益	△205	539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△202	540
少数株主に係る四半期包括利益	△3	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	水産物 卸売事業	水産物 販売事業	不動産等 賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	11,092	2,375	7	63	13,537	—	13,537
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	770	70	15	29	886	△886	—
計	11,863	2,445	22	92	14,424	△886	13,537
セグメント利益又は損失 (△)	△48	△10	6	5	△47	0	△47

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、棚卸資産の未実現利益0百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	水産物 卸売事業	水産物 販売事業	不動産等 賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	10,323	2,441	7	54	12,825	—	12,825
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	814	47	15	28	905	△905	—
計	11,137	2,488	22	82	13,731	△905	12,825
セグメント利益又は損失 (△)	△22	△26	7	1	△39	△0	△40

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円は、棚卸資産の未実現利益△0百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。